



事業概要

事業名

精神障がい者地域生活支援全国ネットワーク事業

事業内容

(1) 業務ガイドライン検討部会

① 設置目的

先行的に業務基準や既に業務ガイドラインで運営を行っている事業者及び学識者で、障がい者福祉サービス提供事業所の実態に即した業務ガイドラインを作成するための参考となるモデルとはどうあれば良いのかを議論する検討会を設置する。

② 業務ガイドライン検討部会委員構成

10名を予定

③ 部会開催予定時期

年間8回の開催を予定

(2) ピアサポート専門員部会

① 設置目的

ピアサポート専門員養成研修企画・講師養成・研修実施

② ピアサポート専門員部会委員

30名を予定

③ 部会開催予定時期

年間8回の開催を予定

④ ピアサポート専門員養成研修

開催日・開催場所(予定)

開催日	開催場所	備考
平成 25 年 9 月 21-22 日	千代田区	ピアサポート専門員部会員 指導者研修
平成 25 年 10 月 26-27 日	札幌市	基礎研修
平成 25 年 11 月 9-10 日	札幌市	専門研修
平成 26 年 1 月 11-12 日	千代田区	基礎研修
平成 26 年 1 月 25-26 日	横浜市	専門研修
平成 26 年 2 月 1-2 日	仙台市	基礎研修
平成 26 年 2 月 15-16 日	仙台市	専門研修

(3) 障がい者地域生活支援計画サポートブック「これならわかる！連携ガイドブック(仮称)」発行

① 発行目的

利用者のニーズを実現するための計画相談・個別支援計画作成、モニタリングのために、相談支援専門員とサービス管理責任者に特化した初心者向けであり中堅者も活用できる連携ガイドライン「これならわかる！連携ガイドブック(仮称)」を発行する。

(4) 精神障がい者地域生活ケアマネジメント連携研修

① 開催目的

地域生活支援の両輪を担うサービス管理責任者と相談支援専門員が共に学ぶ形式とし、それぞれの役割や連携の具体的なイメージの獲得を目指し、制度の活用方法、ケアマネジメント、チーム支援等が実践に活かせるように、精神障がい者の地域移行・地域定着支援・地域生活支援に係る事例を用いた演習中心のカリキュラムとし、様々なサービスが効果的に提供されるための一連のプロセスを体験して、現場の実践に生かすことを目的とする。

また平行して、研修企画部会委員にファシリテーターの養成と、現地実行委員会もファシリテーターを養成し、両者がダブルファシリテーターとなって、研修終了後にその地域で主体的な研修が図れるように一つの地域3年を目途に継続的な養成研修を行うことを目的とする。

② 開催日・開催場所(全 4 回予定)

開催日	開催場所	現地共催団体
平成 25 年 10 月 18-19 日	鶴岡市	(N)やすらぎの家
平成 26 年 1 月 10-11 日	名古屋市	(福)半田市社会福祉協議会
平成 26 年 1 月 17-18 日	横浜市	(公財)横浜市総合保健医療財 団
平成 26 年 2 月 13-14 日	諫早市	(福)南高愛隣会

(5) 自立訓練(生活訓練)事業に係る生活支援員等技術研修

① 開催目的

利用者の地域生活を豊かにし、地域の中で自分らしく自立した生活を目指し、暮らしの中で、その人なりの生活の仕方を学び、試し、身に付けることを支援するための、ケアマネジメント技術を活用した自立訓練(生活訓練)技術研修を開催し、支援者の技術の向上を図る。

② 開催日・開催場所(全 3 回予定)

開催日	開催場所	現地共催団体
平成 25 年 11 月 15-16 日	札幌市	(福)塩谷福祉会
平成 25 年 12 月 17-18 日	市川市	(N)ほっとハート
平成 26 年 2 月 7-8 日	大阪市	(福)精神障害者社会復帰促進協 会、(福)みつわ会